



経営上のお悩み、相談しませんか？

「よろず支援拠点」は、国が平成26年度から全国に設置している無料の経営相談所です。中小企業の皆様の売上拡大や経営改善等、経営上のあらゆるお悩みに対応します。

仁淀川町で地元の方が気軽に集えるコミュニティカフェをオープン！
段階的なサポートを受けてコロナ禍にもかかわらず計画を上回る売り上げを実現！

1. 相談のきっかけ

香川県から移住し仁淀川町の地域おこし協力隊として活躍する奥野さんは、地元の方が気軽に集えるカフェをオープンしたいと希望。カフェオープンにあたり、開業に必要な情報を探していたところ、仁淀川町で開催されたよろず支援拠点のミニセミナーに参加され、創業支援も受けられることが分かり、定期的に相談をするようになった。そして、2020年7月にコロナ禍ではあったものの、『やまのうえのカフェ 山茶』をオープンした。

2. 課題におけるアドバイス

段階的に課題を設定し計画をサポート。

- ①創業支援：創業計画書の作成を支援
- ②資金調達：クラウドファンディングの仕組みの説明、効果的な文章の書き方、構成の添削
- ③SNSを使った広報：よろず支援拠点主催のミニセミナーに定期的に参加
- ④新メニューや販路の提案：地域の果物や伝統野菜を使ったメニューの提案、販路提案

地域おこし協力隊とカフェ運営の二足の草鞋。平日は地域おこし協力隊として活動を行っているため、カフェの営業は週末のみ。新型コロナウイルスの影響もあり、お客様は地元の方が中心で、時折地元の方からお裾分けをいただく地域の食材で作ったシフォンケーキやシュークリーム、ドリンクは人気商品となり、今では誕生日ケーキの注文も入るようになった。さらにはSNSを活用した広報を続けてきた結果、町外からの来客も徐々に増えており、売り上げは当初の計画を大きく上回ることができた。



対応者の一言

香川から移住した仁淀川町地域おこし協力隊の奥野さんは、前職であるカフェ店長の経験を活かし、同町内で念願のカフェをオープンされました。よろず支援拠点では、創業から現在まで伴走支援をさせていただいておりますが、奥野さんのお人柄もあり、今では町の人々が集う人気カフェに。これからはますます地元の方に愛されるお店になると思います。

コーディネーター 押岡洋子

お店開業にあたり、右も左もわからない状態でしたが、丁寧にアドバイスしていただいたことで何から始めるべきか、次に何を、など具体的にわかりやすく開業準備ができました。コロナ禍でのオープンでしたが今では地域の人の憩いの場になりつつあり、目指していた「コミュニティカフェ」が実現しつつあります。現在も経営しながら相談していますが、世間話もしながら気軽に相談させていただいて非常に助かっています。

相談者の声



やまのうえのカフェ山茶 -YAMACHA-

〒781-1610 吾川郡仁淀川町竹ノ谷612-4
(仁淀川町移住交流拠点施設 山茶小屋 食堂棟)
TEL : 080-5667-8106 Instagram : @yamanouenocafeyamacha
Facebook : 「やまのうえのカフェ 山茶」

【お問い合わせ】 (公財)高知県産業振興センター内 高知県よろず支援拠点

- 〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館5階
- 常設拠点での相談時間：8:30～17:00 (土日・祝日、年末年始を除く)
- TEL : 088-846-0175 □ FAX : 088-855-3776 □ Mail : yorozu@joho-kochi.or.jp

高知県よろず

Q検索

高知県よろず
支援拠点HP→

